

表裏両面印刷のこと

記入例

指定給水装置工事事業者 指定更新時確認書

提出日を記入してください。

年 月 日

フリガナ マルマルマルマル カブシキカイシャ
氏名又は名称 ○ ○ ○ ○ 株式会社

郵便番号 〒 619-0000

住 所 木津川市□□□□○番地○

フリガナ ダイヒョウトリシマリヤク マルマル マルマル
代表者氏名 代表取締役 ○ ○ ○ ○

電話番号 0774 - ○○ - ○○○○

1. 提出先の水道事業者(水道事業者等の連携による広域開催も含む)が実施している指定給水装置工事事業者講習会の受講実績(過去5年以内)

受講年月日(受講を証明する書類(受講証等)の写しを添付してください。)	(公表: <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可)
年 月 日 . 年 月 日	
年 月 日 . 年 月 日	
年 月 日 . 未受講	
(未受講の場合、その理由) ※非公表	

未受講の場合は、理由を記入してください。

※ 公表には、ホームページ等への掲載を含みます。公表を可としていても公表しないことがあります。

2. 指定給水装置工事事業者の業務内容

営業日時等	(公表: <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可)
営業日: 月・火・水・木・金・土・日・祝祭日	
休業日: 営業日以外・年末年始(12/30~1/3)・お盆期間・その他(GW・第2土)	
営業時間: 8:30 ~ 17:00	
修繕対応時間: 9:00 ~ 17:00 (営業日以外及び対応時間外は要相談)	
漏水等修繕対応の可否(該当部に <input checked="" type="checkbox"/> をつけてください。)	(公表: <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可)
<input checked="" type="checkbox"/> 屋内給水装置の修繕 <input checked="" type="checkbox"/> 埋設部の修繕 <input type="checkbox"/> 修繕対応不可	
<input type="checkbox"/> その他()	
対応工事種別(該当部に○をつけてください。)	(公表: <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可)
配水管からの分岐~水道メーター (<input checked="" type="radio"/> 新設 <input type="radio"/> 改造 <input type="radio"/> 撤去)	
水道メーター ~宅内給水装置 (<input checked="" type="radio"/> 新設 <input checked="" type="radio"/> 改造 <input checked="" type="radio"/> 撤去)	
その他(緊急連絡先、FAX番号、メールアドレス、HPアドレス等)	(公表: <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可)
緊急連絡先: ○○○ - ○○○○ - ○○○○ (会社 <input checked="" type="radio"/> 代表者携帯・担当者携帯)	
FAX番号: ○○○○ - ○○ - ○○○○	
メールアドレス: ○○○○@○○○○.○○	
HPアドレス: https://www.○○○○.○○.○○	
その他: ○○○ - ○○○○ - ○○○○ (担当者携帯)	

※ 公表には、ホームページ等への掲載を含みます。公表を可としていても公表しないことがあります。

※ 業務(記載)内容に変更が生じた場合は、速やかに届け出るようお願いします。

3. 給水装置工事主任技術者の研修受講実績(過去5年以内で直近のもの)

水道法
法第
次の各
4 給
技術の回
選任している主任技術者の研修受講実績を記入するものとし、研修受講実績なしの場合は、□に✓を入れてください。

外部研修(e-ラーニング等)は、修了証や修了年月日が明示されたものの写しを添付してください。

□研修受講実績なし

受講者名 (公表対象外)	研修会名・実施団体等	受講年月日
木津川 太郎	給水工事振興財団 e-ラーニング	〇〇年〇〇月〇〇日
木津 一郎	自社内研修 〇〇に関する業務研修 2時間(実技・座学)	〇〇年〇〇月〇〇日
		年 月 日

上記内容の公表の可否 : 可 ・ 不可
(公表はホームページ等への掲載を含みます。)

・給水装置工事主任技術者の施工技術向上のための内容を含めた講習を記載してください。
・自社内研修の場合は申し出のみとし、別途証明の書類や受講の事実を証明する押印は不要です。

4. 給水装置工事において適切に作業を行うことのできる技能を有する者の状況

水道法施工規則 第36条
法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)
2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーター
配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他
を行うことのできる技能を有する者を従事させ、又
の者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

工事を施工しない場合は、□に✓を入れてください。

直近の工事を行った年度を記入してください。

□「配水管からの分岐～水道メーター」までの工事を施工しないため不要
*過去1年以内の工事について記載し、期間内に実績がない場合には、直近の状況

技能(経験・資格)を有する者の氏名 (公表対象外)	配水管への分水栓の取付・せん孔、給水管の接合、いずれの経験も有しているか(○×を記入)	保有している資格等 (保有していない場合は、×を記入)	工事年度
木津川 太郎	○	配管技能者検定会合格者	R3年度
水道 次郎	○	×	R3年度
木津 花子	○	配管技能者講習会修了者	R2年度

上記内容の公表の可否 : 可 ・ 不可
(公表はホームページ等への掲載を含みます。)

・資格の名称についても、忘れず記入してください。配管技能に関する資格等を記入する欄のため「管工事施工管理技士」などは該当しません。詳細は注釈※①～④にて確認してください。
・資格を有していない場合は、×を記入してください。

・雇用関係または下請け等も含み、給水装置工事に主に従事した者の氏名等を記入してください。
・資格を有していなくても、経験を有していれば記入してください。

※「保有している資格等」の欄には、以下に示す技能(経験)に基づいて行われた試験や講習によるもの(注)を記入してください。
①水道工事
②給水装置工事
③配水管の取付・せん孔
④給水管の接合
※行数が足りない場合は、必要に応じて別紙をご用意ください。